

電装のねらい

新しいCB1000Rの電装では、ファンライドを実現する高い運動性能の提供に寄与する機能部品としてのあり方を追求しました。

電装のねらいは

高品位な機能部品としての外観と性能

これを突き詰めることで、新しいCB1000Rの電装は、機能の進化はもとより、完成車の主張をより明確に表わす特徴の一つと言えるレベルに昇華させました。

●灯火器

全ての灯火器をLED化し、軽量コンパクト化と省電力化を図っています。

○ヘッドライト

マス集中化に寄与するために、ヘッドライトはLED化による軽量コンパクト化と併せてハウジングを左右フロントフォーク間に埋め込む構成としました。

従来のヘッドライトステーを廃止し、リフレクターを含む灯体の奥行きを従来モデル※よりも28%短縮。約100gの軽量化を図りました。また、メーターをマウントするアルミダイキャスト製ステーを採用したコンパクトな新構造とすることでマス集中化に寄与しています。

発光部は、LED化により従来モデル※より67%の省電力化を実現しています(ハイビーム時)。シリーズ共通のモチーフとして円弧状のライトガイドを上下に配し、上半分をロービーム、下半分をハイビームとすることで立体的な光の表情を作り出しました。

※国内未発表、欧州向けモデル



■ハイビーム点灯



■ロービーム点灯